

「こどもの死亡検証（CDR：チャイルド・デス・レビュー） 体制整備モデル事業」に関するご説明とご協力のお願い

CDRについて

愛する子どもを失うことは、ご家族に大きな悲しみ、苦しみ、痛みをもたらします。今後、このような悲しい出来事が1つでも少なくなるように、私たちは「CDR（チャイルド・デス・レビュー）体制整備モデル事業」に取り組んでいます。

CDRとは、医師をはじめとした医療者や、その他の専門家がなぜ子どもたちが亡くなったのかを分析、検証し、未来のこどもの死を予防するために何ができるかを検討する事業です。滋賀県では厚生労働省（令和5年度からはこども家庭庁）の手引きに基づいて、本モデル事業に取り組んでおりますことをご理解いただきたくお願いいたします。

本事業では・・・

- ・ 医療機関や関係機関からお子さまの情報を収集します。
- ・ 亡くなった経緯を検討します。
- ・ 同様の出来事が予防できるか検証します。
- ・ 今後充実すべき医療や支援体制を検討します。

御家族様へのお願い

お子様が亡くなられた背景を理解する上では、御家族様を含めた家庭における情報などについてお伺いさせて頂くことも必要です。このような情報をお伺いさせて頂くことにご理解を頂きたく存じます。

なお、収集した情報は、個人が特定されないようにして適正に管理します。分析した成果を学術利用（学会や論文での発表）することがありますが、個人情報保護は確保されます。また、今回ご協力いただけない場合でも、不利益を被ることはありません。